



議会だより

板野町 ITANOTOWN

<http://www.town.itano.fokushima.jp/add/gikai/>



目次

- ～令和5年第1回臨時会～
- P2～P3 新しい議会構成が決まりました
- ～令和5年第3回定例会～
- P4～P5 提出議案
- P6～P8 一般質問
- P9 行政視察・議員研修の報告
- P10～P11 全員協議会報告
- P12 議会のうごき など

VOL
3

2023.12.5



が決まりました。

野町議会臨時会（初議会）の結果をお知らせします。



- | | | | | | | | | | |
|-------|------------------------|-------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|-------------------------|-----------------------|------------------------|
| | 松長 <small>まつなが</small> | 大西 <small>おおにし</small> | 犬伏 <small>いぬぶし</small> | 藤田 <small>ふじた</small> | 楠本 <small>くすもと</small> | 三原 <small>みはら</small> | 太田 <small>おおた</small> | | |
| | 徹 <small>とほる</small> | 裕也 <small>ひろや</small> | 雅啓 <small>まさひろ</small> | 千穂 <small>ちほ</small> | 千草 <small>ちくさ</small> | 大輔 <small>だいすけ</small> | 良和 <small>よしかず</small> | | |
| | 後列左から
事務局長 | 議員 | 議員 | 議員 | 議員 | 議員 | 議員 | | |
| | 東根 <small>ひがね</small> | 根ヶ山 <small>ねがやま</small> | 松浦 <small>まつら</small> | 水口 <small>みずぐち</small> | 玉井 <small>たまい</small> | 奥尾 <small>おくお</small> | 東條 <small>とうじょう</small> | 石田 <small>いしだ</small> | 谷川 <small>たにがわ</small> |
| 前列左から | 弘幸 <small>ひろゆき</small> | 昇 <small>のぼる</small> | 昶 <small>とほる</small> | 昭彦 <small>あきひこ</small> | 孝治 <small>こうじ</small> | 周二 <small>しゅうじ</small> | 昭二 <small>しやうじ</small> | 実 <small>み</small> | 健二 <small>けんじ</small> |
| | 副町長 | 議員 | 議員 | 議長 | 町長 | 副議長 | 議員 | 議員 | 教育長 |

新しい議会構成

令和5年11月1日に開催された令和5年第1回板

議長・副議長就任あいさつ

第38代 議長 水口 昭彦
同 副議長 奥尾 周二

町民の皆さまには、町議会に対し深いご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

去る10月1日に執行されました板野町議会議員一般選挙で12名の議員が誕生いたしました。

そして11月1日に開催した令和5年第1回臨時会において、議員の皆様のご推挙により就任しました。身に余る光栄であると同時に、その責任の重さを痛感し、身の引き締まる思いでございます。もとより微力ではありますが、皆様のお力添えをいただきながら、町政の発展と円滑な議会運営に全力を尽くす所存であります。

近年は、地方自治体の権限や役割はこれまで以上に重要となっており、議員一人ひとりが、役割を十分に果たし、町民福祉向上と町政発展のため、全力を傾注し、町民の皆さまの声を町政に反映させることができるよう、課題の解決に向けて議論、そして活発な議会活動を続け、皆様のご期待に沿うよう努力してまいります。

今後とも、なお一層のご支援とご協力をお願い申し上げまして、就任のご挨拶とさせていただきます。

議長に 水口 昭彦氏を選任
副議長に 奥尾 周二氏を選任

常任委員等、一部事務組合議会議員、監査委員(議会選出)が、次のとおり選任されました。

※◎は委員長、○は副委員長

常任委員・特別委員

総務文教常任委員会

◎東條昭二○石田 実

藤田千穂 楠本千草

水口昭彦 奥尾周二

厚生常任委員会

◎松浦 昶○太田良和

三原大輔

水口昭彦 奥尾周二

議会広報特別委員会

◎東條昭二○藤田千穂

大西裕也 太田良和

三原大輔 奥尾周二

産業建設常任委員会

◎根ヶ山昇○犬伏雅啓

大西裕也

水口昭彦 奥尾周二

議会運営委員会

◎東條昭二○根ヶ山昇

松浦 昶 犬伏雅啓

楠本千草 太田良和

一部事務組合議員

松茂町ほか2町

競艇事業組合議会議員

水口昭彦 奥尾周二

犬伏雅啓

板野西部消防組合

議会議員

水口昭彦 奥尾周二

三原大輔 根ヶ山昇

中央広域環境施設組合

議会議員

水口昭彦 奥尾周二

徳島県後期高齢者医療

広域連合議会議員

水口昭彦

板野町監査委員

根ヶ山昇

例会提出議案

会期は9月1日～9月12日、23 案件
(報告3件、議案20 案件)
全て可決されました。

令和5年度一般会計補正予算(第4号) **可決**

歳入歳出
それぞれ

2億3,248万4千円 増額

補正後の
予算総額

62億3,280万4千円

主な補正の内容と補正額

- ◆板野保育園園舎改修工事等 + 3,881 万 5 千円
屋上防水工事、外壁等改修工事等に伴う補正。
- ◆ワクチン接種事業等 + 1,310 万 6 千円
新型コロナワクチン接種事業等に伴う補正。
- ◆あせび温泉設備工事請負費等 + 4,300 万円
経年劣化による設備の更新工事等に伴う補正。
- ◆東小学校講堂空調機新設工事等 + 3,320 万円
空調機新設工事、管理棟改修工事に伴う補正。

～ その他の令和5年度補正予算 ～

特別会計については、主に繰越金の補正となります。

会計名	補正額	補正後の予算総額
一般会計(第3号 専決処分)	+ 4,500 千円	6,000,320 千円
特別会計国民健康保険(第1号)	+ 20,611 千円	1,864,496 千円
住宅新築資金等貸付事業特別会計(第1号)	+ 1,441 千円	4,259 千円
後期高齢者医療特別会計(第1号)	+ 1,656 千円	201,060 千円
介護保険(保険事業)特別会計(第1号)	+ 108,417 千円	1,542,945 千円
介護保険(介護サービス事業)特別会計(第1号)	+ 4,161 千円	12,364 千円
下水道事業会計(第2号)	収益的支出補正額 + 260 千円	収益的支出総額 203,584 千円

令和5年第3回板野町議会定

令和4年度歳入歳出決算の認定について 承認

会計名	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	65億6,124万5,382円	62億3,106万9,714円
特別会計国民健康保険	16億7,981万5,395円	16億4,924万7,049円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	1,393万877円	1,248万8,193円
奨学金貸与事業特別会計	373万4,400円	373万4,400円
後期高齢者医療特別会計	1億9,286万9,768円	1億9,121万1,869円
介護保険（保険事業）特別会計	15億2,102万9,979円	14億1,444万1,337円
介護保険（介護サービス事業）特別会計	996万1,743円	579万9,584円
公共下水道事業特別会計	3億7,843万8,824円	3億5,440万6,960円

水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

収益的収入及び支出の決算額	収入：水道事業収益	2億6,085万802円
	支出：水道事業費用	2億3,728万3,083円
資本的収入及び支出の決算額	収入：資本的収入	2,643万6,500円
	支出：資本的支出	8,289万6,868円

※決算について詳しい内容は11月号のすがおをご覧ください。

●板野町手数料条例の一部改正を行うことを可決。

●板野町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部改正を行うことを可決。

条例改正

上田 教夫 様
(中久保)

板野町教育委員会委員の任命に同意

板野町土地開発公社理事長より決算状況の報告を町長が受け、地方自治法に基づきその内容を議会に報告。

土地開発公社 決算状況報告

各提出議案の詳しい内容は板野町HPに掲載の会議録をご覧ください。

●板野町議会委員会条例を一部改正。産業建設常任委員会の委員定数が6人から5人へ変更となりました。

議員提案 条例改正

質問事項：小中学校の熱中症対策について

今年7月の気温は 過去最高を更新！



みはら だいすけ
三原 大輔 議員

問

気象庁は6月から8月までの日本の平均気温がこれまでで最も高かった2010年を上回り、過去最高を更新する見込みであること明らかにした。まず、「小中学校の特別室のエアコン設置状況について」質問する。

板野町の小中学校の特別室のエアコン設置については、各小中学校まちまちな状況。現状の気温を考えると早急に設置しなければいけないと考えるが、今後、小中学校の特別室へのエアコンの増設は検討しているのか。

答

小中学校のエアコン設置について、普通教室は、全ての教室に設置を完了して

る。特別教室では、使用頻度の高い教室から設置を進めており、熱中症対策の観点から、引き続き、計画的に特別教室を含む全教室に設置していく。

再問

計画的にということだが、なぜ、西小学校は理科室にあつて家庭科室にないとか、各小学校でバラバラな状況だったりするのか。教育環境で差異が無いように増設をお願いしたい。

答

学校の方から使用頻度の高い要望に基づいて設置しているところである。

問

小中学校に設置されている冷水機について聞きたい。現在、

板野町の小中学校では、新型コロナウイルス感染症の対策で、衛生面からも利用自体、推奨されない直飲みタイプが設置されているが、この機に今はやりのボトル給水用冷水機の設置導入を検討してはどうか。

答

冷水機からボトル給水用冷水機への変更は、購入経費や設置費用も必要となることから、各学校に設置している冷水機を使用し、ボトル給水用冷水機への変更を検討することとは考えていない。設置している冷水機の少ない学校については、冷水機の充実に向けて検討していく。

再問

「少ないところから増

やす。」ということだが、増やすところにボトル給水型を考えてもらえるか。

答

直飲みについては、しないように等指導を以前から行っている。冷水機の設置を増やすことでの対応で検討していきたい。

その他の質問

- 災害時における廃棄物の処理について
- 国民健康保険法第44条の制度利用について



冷水機



特別教室(エアコン)

質問事項：高齢者支援について

非課税世帯におむつの支給を！



いしだ みおる
石田 実 議員

問

「第8期介護保険事業計画及び高齢者福祉計画」のアンケート結果からわかるように、介護のため仕事に就けない生活も厳しい状況が生まれている。そうしたことから少しでも改善しなくてはならない。

そこで、一例であるが、おむつ支給について那智勝浦町や山形県庄内町では、介護保険市町村特別給付事業として、おむつ支給が行われている。こうした取組は各地でも行われており、本町でも認定を受けた要介護1から5までの非課税世帯を対象におむつ支給をしてはどうか。

答

介護保険に係るおむつなどの介護用

品については、平成27年厚生労働省通知により、原則として任意事業の対象外とされてきたが、平成24年度に事業を実施しており、かつ、介護保険事業計画に位置づけがされている市町村に限り、特例継続、経過措置的に国や県の負担率が大きい介護保険任意事業として実施がされてきた。それも来年3月が期限となっている。国の方針からも、今後、おむつ等の支給を行う場合、保険料で100%徴収するか、町単独での事業となるため、実施は難しいと考えている。

問

問題は、介護保険で施設入所している人には、おむつ支給がある。しかし、

在宅では支給されていないという矛盾がある。おむつの支給を検討していただきたい。

答

介護保険の任意事業だが、例外的にずっと継続し、その事業を行っていた所だけがそれを認められるようになっていく。「うちがやりたいです」と手を挙げても、その事業には入れないことになっていく。



問

自動車運転免許証を自主返納した65歳以上、75歳未満にタクシー券を支給してはどうか。

答

75歳以上の方には、敬老年金と一緒にタクシー券を配布させていただいております。75歳未満の方へのタクシー券の支給は、現時点では考えていない。



その他の質問

● 指定ごみ袋について

一般質問の全文は、議会ホームページに掲載しています。

質問事項：高齢者世帯への
配食サービスと見守り活動について

高齢者世帯の 孤立感なくす政策を！



あもう いくみ
天羽 生美 議員

問

町の「高齢者福祉計画」では、

板野町の独居高齢者の世帯の割合は、板野郡内で一番高く11・5%。近くに連絡の取れる親族のいない高齢者の方も増加してくるのではないかと心配をしている。75歳以上の独居高齢者だけの世帯が、板野町に116世帯あるが、中でも、心細いと思われるのが、近くに連絡する親族が全くない世帯も少なくないと思像する。

県内に連絡が取れる親族が全くいない75歳以上の独居高齢者の世帯は、板野町に何世帯あるのか。また、80歳以上の世帯はどうか。

答

75歳以上・80歳以上の方で、親族

のいない世帯数は、わからない。

75歳以上の独居高齢者で、要援護者登録申請を頂いている方は、116世帯、また、80歳以上の方は、85世帯。全員どなたかに連絡が取れるようになっている。

問

高齢者だけの世帯が増えてきて

おり、高齢化世帯の孤立感・不安感が社会の大きな問題の一つになってくるのではないかと思われる。町では、65歳以上の高齢者だけの世帯に配食サービスを実施しているが、この政策の目的は何か。

答

要援護高齢者及び一人暮らし高齢者等に対し、自立と生活の質の確保、ご家族

の身体的・精神的な負担の軽減を図ることを目的とした「食」の自立支援事業。

高齢者のみの世帯の方・障がいや傷病等の事由により、食事の調理が困難な方も対象。対面での食事のお届けで見守り活動ともなっており、是非、利用していただきたい。現在、利用世帯は15、16世帯である。

問

事前の質問では「配食サービスは、見守り活動ではない。」

ということであったが、これは、見守り活動としても位置づけられているということか。

答

「配食サービス」については、社会福祉法人ルミエールによ

る対面での配食となっており、見守りも兼ねている。

再問

見守り活動の結果、問題があった場合にどういう対応をされているのか。

答

配食の時に、実際にそこにおらず事業所の方で探していただいたこともあり、見守り活動を兼ねておりご理解いただきたい。



その他の質問

● 町道の草刈りについて

一般質問の全文は、議会ホームページに掲載しています。

行政視察

火葬場視察

3町（石井町、神山町、板野町）で進めている新火葬場整備計画において、9月21日に、つるぎ町（せせらぎの風）、香川三豊市（七宝苑）のそれぞれの火葬場を視察いたしました。どちらも、人生の終焉において厳粛に最後をお別れする場として、地域に受け入れられた施設でありました。「せせらぎの風」では、集落の傍にあり、地域に溶け込んだ施設として「せせらぎ1番地」と新たな所在地番が設けられています。



せせらぎの風…つるぎ町



七宝苑…香川県三豊市

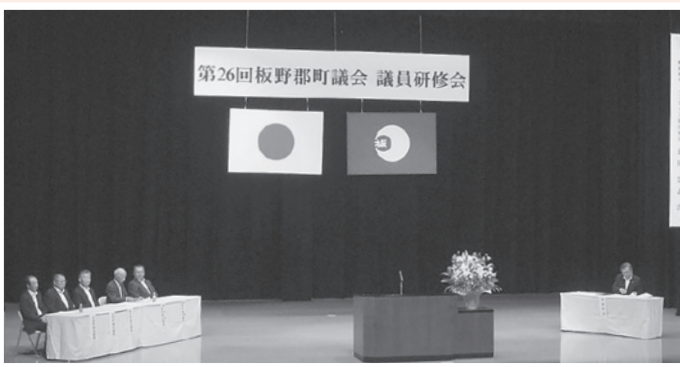
第26回板野郡町議会議員研修

8月16日、板野町文化の館内のさくらホールにて、第26回板野郡町議会議員研修を行いました。講師の先生を高松国税局より呼び出し、消費税の新しい制度であるインボイス制度について、講演をしていただきました。板野郡内の町議会議員が集まり、講演に出席しました。

第61回四国地区町村議会議長研修

10月13日、J R ホテルクレメント徳島にて、第61回四国地区町村議会議長研修が開催され四国各地の町村議会議長が参加いたしました。四国地区町村議会議長研修は、毎年、四国四県で開催されており、今年度は、徳島県での開催のため、徳島県内全ての町村議会議員が参加されております。

議員研修



全員協議会報告

65歳以上のインフルエンザ予防接種補助大

令和5年度10月から高齢者インフルエンザ予防接種の本人負担が800円になります(昨年度の本人負担1,600円)。なお、徳島県が800円、町が3,625円を補助することの報告を受けました。



新ごみ処理施設の事業方式について

1市2町(阿波市、上板町、板野町)による新ごみ処理施設の整備計画において、昨年10月の入札不調を受け、検証の結果、事業方式を、「公設民営方式」から「公設公営方式」に変更することで、民間事業者のリスクが軽減され、付近住民の安心感が生まれることから、事業方式の変更をする報告を受けました。

なお、当初計画事業費73億円を超えないよう要望していることも報告がありました。

要望書

JR四国・高徳線「板野駅」無人化に対する延期について

貴社におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、板野町行政の推進に、格別のご高配とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今や少子高齢化・人口減少といった中で、貴社を取り巻く社会情勢は、厳しい状況であると推察いたしており、先での駅無人化は致し方ないと理解はしております。

鉄道事業は公共性の高い事業であり、その拠点である板野駅は徳島県の玄関口であり、急行も停車していることから、交通の要衝の駅であると捉えております。

2023年9月4日に、板野駅の無人化が繰り上げされ2024年1月から実施されるとの報告がありましたが、無人駅となれば利用者に支障を来すことも考えられ、ますます鉄道離れが進む恐れもあると想定されます。

地元代表として、板野町並びに板野町議会といたしましては、無人化の繰り上げは受け入れがたく、できる限り板野駅無人化の延期を強く要望いたします。

四国旅客鉄道株式会社

代表取締役社長 西牧 世博 様

板野町長 玉井 孝治

板野町議会議員 犬伏 博昭

JR板野駅の無人化延期の要望活動

JR四国より、令和6年1月からJR板野駅・無人化計画の報告がありました。本町には、観光施設やJ2クラブもあり、また、駅利用者も多いため、計画の延期の要望をいたしました。





🍷 自転車ヘルメット
購入支援

最大3,000円限度に
半額補助(町独自事業)



令和5年4月から自転車利用者のヘルメット着用が努力義務になったことから、徳島県が、高校生、65歳以上を対象に補助することになりました。板野町では、県の補助対象外の方に、一人1個1回限り3,000円を限度に(但し、中学生は、入学時に補助しているため、対象外。)の購入補助を実施する報告を受けました。

要望書のJR四国の回答

○無人化予定日(2023年12月29日)を、2024年3月ダイヤ改正日に繰り下げ

※要望時に、他の協議した内容についての回答

1 高齢者や障がいを持つ方が乗降等がしやすい協力体制をお願いしたい。

答 人手不足等により、駅係員の常時配置を継続することが困難なため、お客様から事前連絡のご協力をいただきながら随時係員を手配し、乗降のお手伝いをさせていたたく。

3 板野駅駅舎の外観塗装を行っていたください。

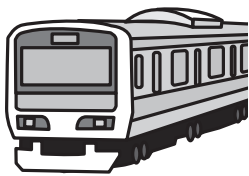
4 板野駅並びに阿波大宮駅跨線橋の塗装修繕を行っていただきたい。

答 塗装の状態やご利用状況を踏まえて四国全体で優先順位をつけて計画している。両駅については現時点で計画はない。引き続き、現状を把握し修繕を検討してまいります。

2 板野駅トイレを存続していただきたい。

答 現時点で、トイレを廃止する予定はありません。

ごいけません。



JR 板野駅



議員表彰 功労者

10月13日、四国町村議会議長会会長より、町村議会議員として、20年以上在職し、地方自治の振興発展に寄与された功績により、表彰されました。



水口 昭彦 議員



奥尾 周二 議員



東條 昭二 議員



松浦 昶 議員

議会のついで

7月

- 7日 徳島県議会議長会正副会長会
役員挨拶回り
- 19日 徳島県議会議長会役員会
- 26日 長崎県雲仙市議会行政視察来訪
- 28日 議会広報特別委員会
美波町議会行政視察来訪

8月

- 2日 徳島県町村議会議定期総会
- 4日 板野郡町議会議長会定例会
- 徳島県知事と板野郡町議会議長・副議長意見交換会
- 10日 四国土砂防災ネットワーク
議員連盟総会
- 16日 板野郡町議会議員研修
議会運営委員会
- 24日 徳島県戦没者追悼式
- 27日 四国新幹線整備促進期成会
第5回東京大会
- 30日

9月

- 1日 9月議定会定例会1日目(開会町長提案理由説明等
議員全員協議会
総務文教常任委員協議会
厚生常任委員協議会
産業建設常任委員協議会
- 4日
- 5日
- 6日
- 11日 9月議定会定例会2日目(一般質問・議案審議)
- 12日 9月議定会定例会3日目(議案審議・閉会)
議員全員協議会
- 20日 議会広報特別委員会
- 21日 JR 四国・高松高徳線要望活動
火葬場視察
- 28日
- 29日 四国四県町村長・議長大会

編集後記

第3号の編集では、前号以上に見やすくするよう工夫をいたしました。まだまだ、研究しなければならぬことが沢山ございます。第4号では、新しい体制で住民の皆様にあされるように努めていきたいと思っておりますので、皆様のご意見・感想などをいただければ幸いです。

議会広報特別委員会

副委員長 根ヶ山 昇

傍聴のご案内

定例会議は、3月・6月・9月・12月に開催します。議場でどのような発言をしているのか、お越しいただきお確かめください。お問い合わせは議会事務局にご連絡ください。

議会だより意見募集

議会だよりは、今回で3回目の発行となりますが、より充実した内容にするため、町民の皆様のご意見を募集します。議会だよりについてご意見いただける方は、下記の連絡先(電話・メール・FAX)まで、お願いいたします。